

御宿台

2016 秋号

No. 58

区運営委員会編集・平成28年9月1日発行

題字/山本義男



御宿台防災訓練

撮影：田中茂 (336-13)

『御宿台の防災について』

東日本大震災が起きてから5年、今年も熊本で震度7の大地震が続けて2回も起き、大きな被害が発生しました。御宿台に被害を与えそうな大地震の可能性も高まっています、地震への備えを日頃から怠らざにすることがとても大事です。

今回の会報では、9月4日に実施される御宿町総合防災訓練に合わせて防災に関する特集を組みました。地震によりライフラインが長期間止まるような被害を想定した場合、御宿台が抱える様々な課題を考慮した上で、自分たちができる自助・共助の役割分担を明確にしなが、御宿台の実状に合った対策を決めていく必要があります。特に、*住民（健常者）の方々が無理なく参加協力できるような「共助」の仕組み

作り *要支援の方々に対する適切な対応 *被災後の混乱、不便、不安等をできる限り減少させる工夫 *津波で避難されてくるの方々に対する支援などについて、防災訓練などを通して具体化していきたいと考えています。

今年5月に「御宿台区災害対策検討会」という分科会を立ち上げ、活動を開始しました。御宿台区と関係のある組織や団体等とも連携し、現状の課題を分析して具体的な対応策を出すことが目的です。いつ大地震が来るか予測できませんが、減災につながる着実な活動をしていけたらと思っています。今後とも自治会の安心・安全なまちづくり活動にご理解とご協力をよろしく願います。

防災防犯委員 石川貢司

御宿台区ニュース 58号 2016.9.1

1P 巻頭言

6P サークル紹介

2P～3P 自治会活動の報告

7P 御宿台管理報告

4P～5P 防災特集

8P この人紹介

御宿台区の動き

自治会活動の報告

(平成28年4月1日～平成28年7月31日)

- 4月 3日(日) 第1回運営委員会
各分科会の活動報告・提案
平成27年度年次総会開催について
- 4月16日(土) 平成27年度御宿台区自治会年次総会
平成27年度活動報告及び決算報告承認
平成28年度活動方針(案)及び予算(案)承認
運営委員の退任・補充及び選任の承認
- 4月26日(火) 御宿台区自主防災・防犯会合同会議
自主防災・防犯会の活動概要説明
平成28年度活動計画の説明
防災講話(御宿町総務課による御宿台区の災害に対する取組みガイドラインについて)
「御宿台区災害対策検討会」立ち上げについて
- 4月28日(木) 西武Pと環境整備委員会
- 4月30日(土) 自治会報57号仕分け・発送作業
- 5月 1日(日) 第2回運営委員会
平成28年度運営委員会体制について
各分科会の活動報告・提案
平成27年度年次総会総括
- 5月 8日(日) Fブロック班長会
- 5月17日(火) 第1回御宿台区災害対策検討会
- 5月25日(水) 御宿台区防災訓練(協力:御宿町・夷隅消防本部御宿分署・須賀区町内会)
会場/御宿台テニスコート駐車場及び周辺
内容/起震車による地震体験・消火器操作・AED操作・応急救護処置等
- 6月 2日(木) 西武Pと環境整備委員会
- 6月 5日(日) 第3回運営委員会
西部P、「維持管理業務報告(案)」説明
各分科会の活動報告・提案
平成28年度自治会費納入状況について
平成28年度上期三者協議議題について
- 6月15日(水) Eブロック住民懇親会
- 6月30日(木) 西武Pと環境整備委員会
- 7月 3日(日) 第4回運営委員会
各分科会の活動報告・提案
会報58号の編集企画(案)について
- 7月14日(木) 御宿町、西武P、自治会3者による御宿台連絡調整会議
場所/御宿町役場
議題/緑道・歩車道・児童公園等の環境整備、道路補修、ゴミ処理方法の改善、住宅隣接方面の雑木、雑草処理等について
- 7月17日(日) Bブロック班長会
- 7月24日(日) 第1回秋祭り実行委員会
- 7月31日(日) 第1回秋祭り関係者説明会
(担当 石嶋繁)

健康増進

自治会では御宿台住民の健康増進や介護予防の普及啓発活動に取り組んでいます。

今回は、以下の活動に取り組みました。

「巡回型元気いきいき教室」

御宿町保健福祉課が開催する「巡回型元気いきいき教室」に「介護予防サポータ」と一緒に参加しました。

日 時:平成28年7月5日(火) 13:50～15:10

会 場:御宿台集会所大ホール

参加者:御宿台シニアクラブ会員ほか 13名

介護予防サポーター:水野左敏、田中幸枝、本業通子、宮本博子、高木豊子、矢作明子、伊藤裕子
内 容:ストレッチ体操、からだの体操、健口体操、うた遊び、じゃんけんゲーム、ことば遊び、ゆび先の体操、脳のトレーニング、「ふるさと」斉唱など

65歳以上で御宿町介護保険被保険者の方はどなたでも参加できます。次回は是非ご一緒にどうぞ。

(担当 水野左敏)

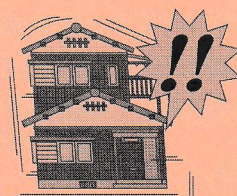
防災・防犯

5月25日(水)に防災訓練を実施いたしました。場所は、中央公園テニスコート駐車場及びその周辺でした。

今回、地震を疑似体験することができる地震体験車(起震車)が初めて御宿台に来ました。起震車は千葉県庁が保有しており、御宿町役場のご協力により御宿台での地震体験が実現できました。東日本大震災や阪神淡路大震災など過去の主要な地震の揺れが再現できるほか設定した震度体験とか揺れ方が異なる様々な地震を体感しました。熊本地震の最大震度7の想像以上の大きな揺れには恐怖を感じました。夷隅広域消防御宿分署からも家庭用消火器による初期消火訓練及び心停止の救命処置に利用するAED(自動体外式除細動器)の操作訓練もありました。当日は、御宿台区にお住いの方々の参加の他、須賀区の住民の方々の参加もあり、初めての試みでしたが皆様のお陰で無事終了しました。

防犯については、いすみ警察署による交通安全・防犯講話を例年は5・6月に開催していますが、今年は11月に予定していますので、聴講を宜しくお願いいたします。

(担当 石川貢司)



1) 緑化整備

この季節、草木が一番伸びるときです。緑化整備は、西武プロパティーズが年間作業計画に基づき草刈り及び、刈り込みなどの作業を行っていますが、整備が追いつかないのが現状です。自然豊かな御宿台で特に「岩瀧の池」の斜面には季節ごとの花が咲き、住民の目を楽しませてくれています。斜面一体の管理（植樹、肥料やり、草刈り等）は殆んどボランティアの皆さんの活動で実施していますが、毎月の草刈りに追われ、特に今のシーズンは体力との勝負です。

2) 注意看板の設置

「岩瀧の池」、「黄金の池」にはゴムボートによる釣り（バス釣りなど）でゴミを放置し、自然環境を汚す者がいます。このたび町役場へ要望し、自然環境保護の「注意看板」を5ヶ所に設置してもらいました。



3) ゴミ集積所の管理業務（違反ゴミ）

現在、無料でゴミ収集する市町村はあるでしょうか。レジ袋などでのゴミ排出は回収されません。御宿台での違反ゴミ件数は毎月200件を超え、有料指定ゴミ袋に詰め替えて処理されています。違反ゴミ対策費用の支出は年間に約136万円使われ、そのお金は住民の皆さんが負担している管理費から支出されています。正しいゴミの出し方及び有料ゴミ袋を使用しての排出をお願いします。

更なる違反ゴミの減少を目指し、皆さんのご協力の程宜しくお願いいたします。

(担当 椎名義男)



「御宿台秋祭り」は、下記要領にて開催予定です。御宿台あげての恒例秋祭りは、今年で7回を数えます。御宿の海と山からもたらされる豊富な海産物と農産物など自然の恵りと恵みに感謝し、住民相互の交流と親睦の輪を広げ楽しく暮らしやすい“まちづくり”を進める祭りです。

— 記 —

1. 開催日時 平成28年10月8日(土) 10:00~14:00
雨天の場合は10月9日(日)
2. 開催場所 御宿台中央公園(噴水広場周辺)
3. 祭り内容 秋祭りの催し物内容は次の通りです。
 - ①出演部門 合唱、バンド演奏と歌、和太鼓演奏、祭り囃子、フォークダンス、踊り…
 - ②出店部門 お菓子、シューマイ、ケーキ、おでん、カレーライス、弁当、パン、野菜、果物、お餅、酒、飲み物、甘味茶屋、小物、フリーマーケット…
 - ③展示部門 アートバルーン、金魚掬い、タペストリ…

今年も、「御宿台秋祭り」が地域全体を盛り上げる盛大で楽しい一大イベントになることを願っております。皆さん！ご近所お誘い合わせの上、是非ご参加ください。お待ちしております。

平成28年度日本赤十字社一般社資応募状況

平成28年度日本赤十字社一般社資募集について、御宿町分区からの協力要請に対する応募状況は次の通りでした。

御宿台区は募集目標109,000円に対して実績76,000円。昨年実績(94,500円)を2割ほど割り込んでいます。目標額に対して30%下回っており、御宿台区の未達状況は続いております。

町全体で見ると、募集目標1,005,000円に対して実績は981,710円で、2%の未達状況でした。

皆さんから寄せられた浄財は、今後、災害救護活動、献血事業、地域医療事業、救急法等の普及など赤十字の人道の事業を支える活動資金に使われる予定です。

建築設計施工・
確認申請・解体・
産廃処理のことなら

丸彦建築設計事務所
(有)丸彦建設

TEL.0470-68-4306
御宿町上布施 1933

財産管理・遺言・
家族問題全般

中島法律事務所

弁護士 中島 克巳
(第一東京弁護士会所属)

事務所: TEL.03-5550-5246
自宅: 御宿台 420-1

最高級そばと地酒の店

そば処
竹むら

☎68-8888

くつろぎの館
創作料理

宗苑
TEL.68-8887

入前より
出前迅速

うぶ
鶴丸

高山田 2332-8
TEL.68-4867

電気のホームドクター

スーパーデンキ
0470-86-5655

http://www.superdenki.net/
日曜定休 AM9:30 ~ PM6:30
いすみ市松丸 418-1

電気・アンテナ工事各種
エアコン販売工事
オール電化
太陽光発電
家電販売修理
パソコン販売サポート

防災特集

1. 「御宿台で地震被害が発生したら、どう対応する」——

今後想定される巨大地震の中で御宿町に被害を与える地震は、東京湾北部地震、千葉県東方沖地震、三浦半島断層群地震及び南海トラフ地震が挙げられていて、その中でも千葉県東方沖地震が最も大きな被害を与える可能性が高いと考えられています。この地震はマグニチュード 8.2 で、地震発生後 22 ～ 23 分で最大 8.2 m の津波が御宿町を襲ってくると想定されています。地震が発生した時、被害を最小限に抑えるには、一人一人があわてずに適切な行動をとることが極めて重要で、そのためには地震について関心を持ち、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておくことが大切と考えます。

2. 今までの取り組み・現状の課題

御宿台では今まで、避難訓練、炊き出し訓練、消火栓操作などの防災訓練に取り組んできましたが、今後は御宿台で最も必要と思われる被災直後の住民安否確認(応急救護対応含む)、応急給水活動などの「共助」に係る訓練や体制作りを手を付けていきたいと考えています。この場合、熊本地震でも要支援者(介護を必要とする高齢者や障害者の方々)に対する適切な対応が不十分で問題となっています。平成 25 年災害対策基本法が改正され、支援が必要な人の名簿作成を市町村に義務付け、平常時から民生委員、自主防災組織等に名簿情報を提供するとしていますが、本人の同意がある場合に限られています。しかし同意しなかった人にも支援は必要で、個人情報との兼ね合いが難しいのが現状です。また御宿町は、千葉県第一位の高齢(65歳以上)化率で 47% ですが、御宿台区は 66% にも達しています。その他にも、色々と課題がありますが、これらの状況を考慮しながら、御宿台の防災対策を具体的に検討していく必要があります。

3. 御宿台区自主防災防犯会の仕組み

自治会の下部組織である「御宿台区自主防災防犯会」は、自主的な防災・防犯のために、(1)地震その他の災害による被害の防止と軽減を図り、(2)防犯による生活の安全、安心を図ることを目的に平成 18 年に設立されました。会長は区長、副会長は区長代理が兼務し、理事(2名)、ブロック長(7名)、班長(39名)、会計、会計監査で構成されています。多くのブロック長は、自治会の運営委員が兼任し、班長は任期 2 年で、原則輪番制とし 2 ～ 5 街区をカバーして様々な活動を担っています。しかし地震災害が発生した場合には、役員だけで対処するのは不可能であり、住民の方々と協力し合いながら活動することが必須となります。

4. 御宿台区で想定される地震被害

1981 年の「新耐震基準」で設計された建物は、阪神・淡路大震災や東日本大震災でも倒壊はほとんど見られず、御宿台第一期分譲は 1988 年であり、全て新基準で建てられているので、震度 6 弱程度では家屋の全壊はないと想定さ

れています。但し「新耐震基準」の要求は「倒壊・崩壊せず人命が守られること」という最低基準の規定であり、「建物の損傷などを防ぐこと」までは求めています。また同じ震度でも、地盤の状態や揺れの周期や加速度によって建物の被害の程度は異なります。想定している御宿台の被災直後の状況は、①家屋の倒壊はない。②大規模な土砂崩れ、地滑り、液状化などの地盤災害はない。③家具・電気器具の転倒等で怪我人が発生。④御宿台区内の道路は、一部地割れする箇所もあるが、なんとか迂回して通行可能。⑤ライフライン(電気、通信、水道)は、利用不可。⑥津波避難者で避難所は満杯となり、混乱状態、などであり、これらの状況下でどう対応すべきかを事前に検討する必要があると考えます。

5. 「在宅避難」という選択

多くの住民は、「在宅避難」を選択せざるを得ないと考えます。避難所ストレスは、災害ストレスの中でも長期的に続くストレスで、阪神淡路大震災では、全死亡者の 14% が関連死、新潟県中越地震でも 3 分の 2 が関連死と言われており、家に居住できない状況でない限り避難所生活は避けるべきと考えます。しかしライフラインが復旧するまで自宅での不自由な生活が続きますので、スムーズな情報伝達など近隣住民との繋がりが重要になります。

6. 自助、共助、公助の役割

【自助】=「自分の命は自分で守る」、【共助】=「自分たちのまちは自分たちで守る」、【公助】=町、県、国などの防災関係機関による対策の三つがあり、震災の被害を最小限に抑え、早期に復旧・復興するためには、この三つの連携が大切ですが、災害時の原点である「自分の命は自分で守る」という自助を、しっかりと見つめていかなければならないと思います。その上で、公助が期待できない部分を共助で補完するという形を目指すこととなります。首都圏での大規模災害も起こり得るので自衛隊等の迅速な支援(公助)も期待できず、自助及び共助の比重を高める必要があると考えます。

7. 自助の備え

今一度「防災・減災」の基本である「自分の命は自分で守る」に立ち返り、必要な備えをしっかりと準備することを第一にお願いします。備えの詳細については、様々なところで書かれていますので割愛しますが、特に①備蓄(飲料水は 1 日 1 人 3 L で最低 3 日分。食料も最低 3 日分)及び②タンス、書棚等の転倒防止処置は必ずお願いします。

8. 今後の進め方

公助の限界を想定して、自助・公助の間を埋める共助の役割を具体的にしていこう活動していきたいと考えます。共助の活動としては、①安否確認②怪我人の救援救護③初期消火の応援④要支援者のサポート⑤応急給水活動⑥沿岸地区からの避難者支援など多岐にわたる活動があり、その

ために具体的な準備・訓練が必要です。但し、共助においても資金、動ける人の数、対応能力等の厳しい制約がありますので、優先選択・工夫・調整が必要です。御宿台では、災害時に最も緊急で重要な「安否確認（救援救護を含む）」及び「応急給水」活動について、まず細部の検討を進めていく計画です。

9. 安否確認活動の重要性

過去の大地震では、建物が倒壊しその下敷きになった住民の多くが、近隣住民同士の協力活動により助け出されたという成果が各地にあります。これらの町村では、防災（共助）活動が積極的に行われていたからです。御宿台でも、皆さんで知恵を出し合って、どうやったら迅速で確実な安否確認ができるか検討していきます。安否確認の方法として、多くの町内会で、「黄色のハンカチ」などを用いて、避難完了や無事を知らせる手段に採用しています。御宿台では、今年のご自宅にある白タオルを利用した防災訓練を試行します。

10. 応急給水活動の難しさ

御宿町で備蓄している飲料水ペットボトル（500 mL）は約5,100本ですが、津波で避難される人達が1回の利用で消費してしまう量の備蓄しかありません。御宿台への上水道の水の流れを説明しますと、御宿ダムの水源から実谷の浄水場を經由して御宿台Cブロックに隣接する小高い尾根にある貯水タンクへ送られ、貯水タンクから各戸へ給水されています。従って、地震で断水した場合の飲料水は、貯水タンクから応急給水します。役場では1トントタンクを2個備えて、軽トラックに載せて各給水拠点へ運ぶ計画です（但し、道路の寸断等によっては、応急給水が数日間来ない可能性も十分考えられます）。

御宿台での給水拠点は、集会所前か多目的広場の可能性が高いので、配給方法、自宅までの運搬方法等検討すべきことが多々あります。住民間のトラブルが起きないように配慮が必要です。また生活用水の確保についても、今後の調査・検討が必要です。

11. 「御宿台区災害対策検討会」の発足

（新メンバー募集中！是非ご参加ください）

地震対策に特化して集中的に検討する目的で、御宿台区自主防災防犯会の分科会として「御宿台区災害対策検討会」を立ち上げる事を自治会運営委員会にて決定し、4月26日のブロック長・班長会議（総会）にて本検討会を説明し、班長の参加者を募集して、構成員5名で発足しました。現在までに、町役場、夷隅広域消防御宿分署との打ち合わせを行い、情報収集等の活動を行っています。今後、多様な視点やご意見・アイデアを盛り込みながら、多岐にわたる課題を知恵と工夫で具体的に解決していきたいので、住民有志のメンバーを募集いたします。

参加希望の連絡は、運営委員の石川または植田まで。

（巻末に住所、電話番号を記載）

12. 今年の防災訓練に対するお願い

9月4日(日)に御宿町総合防災訓練が実施されます。8時頃に大地震発生を知らせる防災無線のサイレンが一齐に鳴ります。御宿台では、簡易な安否確認の訓練を開始します。住民の方々は、サイレンが鳴った後、玄関ドアのノブに「我が家は無事です」を示す白いタオルを結び付けてください。班長が担当街区を巡回して、タオルの掲示状況を道路から目視確認します。その後、班長は確認結果をブロック長へ報告し、各ブロック長はブロックの結果を集約して集会所に待機している自治会長へ報告し、御宿台全体の状況をまとめて町役場に報告するという訓練を行います。

～ 9月4日(日)の防災訓練参加へのお願い ～

大地震を想定した安否確認の訓練を実施します。
（雨天時は、中止）

- (1) 8時頃 防災無線でサイレンが鳴ります
- (2) 8時5分頃 安全の場合は、玄関ドアのノブに白タオルを結び付けてください
- (3) 8時30分 白タオルを外してください(訓練終了)

今後も「御宿台区災害対策検討会」の活動状況について、本紙で継続的に報告させていただきます。最後に、「自分の命は自分で守る」そして「自分たちのまちは自分たちで守る」の心構えで災害に備えるよう、切にお願いします。

お弁当・惣菜
配達サービス

7 ELEVEN

セブンイレブン

「セブンミール」
会員募集中

上総御宿店
御宿町須賀 603
TEL.68-2828

丁寧な家具と
心地よい毎日を

家具の事なら
家具の大丸

いすみ市岬町押日 3550
電話 0470-87-2622
HP「大丸木工所」検索

(有)大丸木工所

本
格
手
打
の
店
本
粉
は
国
産
石
臼
碾

キチン

上布施
TEL.68-5220

ペンション・
中華レストラン

チャイナ

出前 承ります!!
TEL.68-2920
ニコレ

太陽光発電・オール電化
エアコン・リフォーム
地デジテレビ・家電

買ったあともおまかせください

「**即日訪問**」で
安心サポート

シーズ
あきば

御宿町新町312
TEL 68-2157

オール電化 御宿町 検索

サークル紹介

カントリーバンブ

日曜日のお昼少し前、集会所大ホールから懐かしいカントリー・ミュージックが流れてきます。ちょっと覗いてみましょうか。

壮観です。20数名のご婦人方がカントリーダンスを踊っているのです。リズムによって軽やかな足さばき、いやステップで。一斉に前後左右にピタリと向きを変えて動きに変化をつける様に。びっくりです。よくよく見ると年齢差も〇〇歳はあろうかとも。そんなことは少しも感じさせず元気に踊っているのです。一曲終わる毎に大きな拍手と笑顔を交わし、互いを称え合っています。



サークルのモットーは

カントリーミュージックにのって、
身も心もリフレッシュ！
ゆっくり じっくり ステップを覚え
仲良く 笑顔で 軽やかに

…です。

心をひとつにしての楽しいダンスは足腰が鍛えられるのは勿論、脳トレ、更にはダイエットも、と盛りだくさんの期待がもてるサークルです。

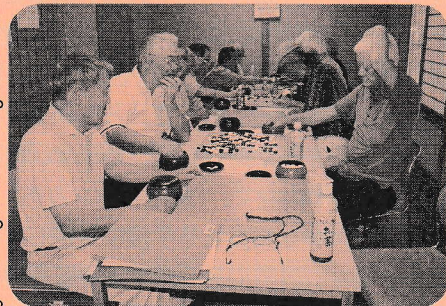
御宿台秋祭りには、練習の成果をご披露できると思います。是非、見に来てください！

カントリーバンブ 古山玲子
電話：0470-68-2278

御宿台囲碁クラブ

私たちの会は「囲碁を通じ楽しみながらその棋力を高めると共に、会員相互の親睦を深める。」ことを目的として、毎週土曜日の午前9時30分から午後3時頃まで御宿台の集会所で開催しています。会員は現在26名ですが、常時は約10～12名程度が参加しています。囲碁のレベルは高段者から初心者までさまざまですが、相手を選んで自由に対局できます。また、参加時間も自分の都合に合わせて好きな時間に参加できます。

会費は入会金2,000円と年会費1,200円です。また、半年に1回2人で月の当番を行います。大会を年2回7月と1月に行います。



囲碁は少なくとも平安時代から貴族に親しまれ、戦国時代の武将達も愛好していたようです。また、世界中に普及しており、言葉が通じなくとも囲碁を対局する事ができます。頭の体操のためにも皆さんの参加をお待ちしています。

御宿台囲碁クラブ会長 平山一夫
電話：0470-64-6150

Eブロック懇親会を開催

6月15日(水)、Eブロック(306～324番地)の懇親会を行いました。毎年1回、今年で5回目です。参加者は、最近こちらに越してこられた方を含めて28名でした。屋前に見晴らし公園前に集合し、マイクロバスで移動し国道128号沿いの割烹店にて、旨いと評判な刺身定食などを食べながら参加者全員で自己紹介や近況報告をし合い楽しいひと時を過ごしました。ブロック内で顔見知りを増やしコミュニケーションの輪を広げるには、懇親会はとも良い機会です。(Eブロック 石川)

消防用設備保守点検
防災用品販売

ムラスギ商会

〒299-4106
千葉県茂原市粟生野 3492-2
TEL 0475-34-8252
携帯 090-5215-7713

新築工事 リフォーム 増改築

小さなことでもお気軽にご相談下さい！

(有)つるおか工務店

御宿町久保 2039 TEL.0470-68-4848
FAX.0470-68-5499
ホームページ <http://www.daiku.co.jp/>

塗装工事・
リフォームは…

野村塗装へ

いすみ市岬町椎木 272-7
電話：0470-87-3161



勝浦店

TEL 0470-70-1851
勝浦市新宮1337

■スタッフ紹介■

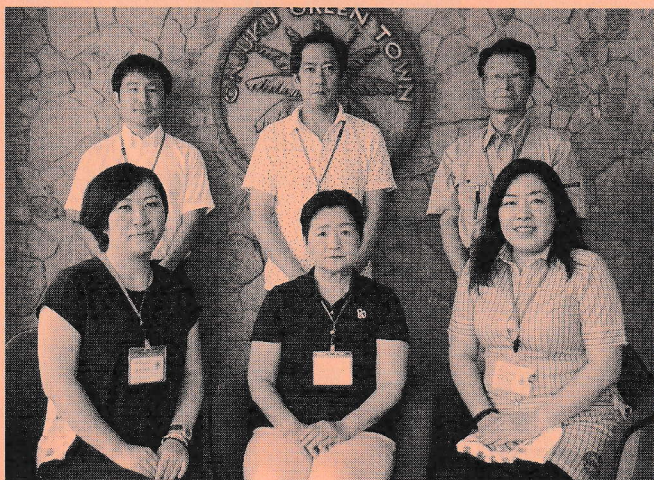
～業務について～

日頃よりご用命を賜りまして誠にありがとうございます。早速ですが、今年4月に御宿台営業所の人事異動があり、田村孔亮（ただあき）が加わりました。

あらためてスタッフの紹介をさせていただきます。また営業所では、管理面として、公園などの環境整備や共用施設の管理業務、営業面としては、宅地販売、仲介、建物・庭管理、リフォーム取次等の業務の他、御宿町の指定ごみ袋や切手の販売なども行っております。

～御宿台営業所のテーマ～

- ・チームワークを大切に、
- ・スピーディーな対応を心がけています。



後列左側から 田村孔亮、平賀達也、吉野靖文
前列左側から 元吉博子、岡島和子、渡邊雅美

些細な事でもお気軽にご相談ください。スタッフ一同、お客様にお喜び頂けるよう業務を行ってまいります。

今後とも末永くご愛顧くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

管理業務トピックス

〔2016年4月1日～2016年7月31日〕

- 4月28日 環境整備委員会(4月度)
- 6月 2日 環境整備委員会(5月度)
- 5日 運営委員会に出席
- 9日 三者協議の事前調整会議
- 30日 環境整備委員会(6月度)
- 7月 1日 粗大ごみの回収処分の実施
- 9日 夏のインフォメーションの発送
- 14日 三者協議の開催(御宿町、自治会、西武)
- 14日 集会所の防災点検の実施
- 24日 防災時に関する情報交換(自治会、西武)
- 31日 御宿台秋祭り説明会に出席

ゴミの捨て方について

「指定ゴミ袋をご利用されていますか？」

「ゴミは分別して出されていますか？」

ゴミの捨て方について、指定ゴミ袋以外のレジ袋や、分別せずに様々なゴミを一つの袋でまとめて出したり、更にはゴミを袋に入れず集積所内の分別かごに直接捨てるケースも見受けられ、これらのゴミは回収されずその場に放置されることとなります。

※粗大ゴミは、清掃センターへ持参するか、専門処理業者へご依頼くださるようお願いいたします。お配りしている「御宿町ゴミの分け方・出し方」を再度ご確認ください。

ご所有の土地・建物の名義、維持管理費の振替口座などを変更する場合の手続きについて

土地・建物の売買、相続、賃貸等により、所有・使用名義が変更する場合は、「所有者変更届」等のご提出が必要となります。事前に御宿台営業所にご連絡くださればご案内いたします。また、ご住所や維持管理費の振替口座などを変更する場合もご連絡くださいますようお願いいたします。変更されない場合、当社からの郵便物の送付及び緊急時のご連絡に支障をきたしますので、ご協力お願い申し上げます。



西武プロパティーズ
御宿台営業所

- ◆土地の販売 ◆仲介物件の販売(売却相談)
- ◆建物・庭のリフォーム ◆別荘の建物・庭管理

安心・安全を心がけております。
皆さまからのお問合せを心よりお待ちしております。

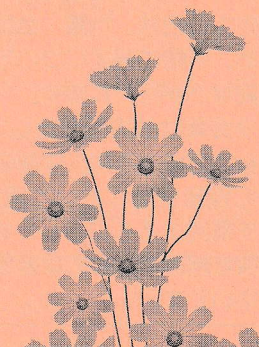
お問合せ先

TEL: 0470-68-6221 FAX: 0470-68-6225
Eメール: b.onjuku@seibupros.jp

ミニ情報

御宿台開発状況【7月31日現在】

- * 売却済分譲地 ……1,437 区画
- * 建築戸数 ……1,072 戸
- * 建築中 ……11 戸
- * 定住届出 ……599 戸



この人紹介

支え合い社会の実現を求めて！

清水義孝さん

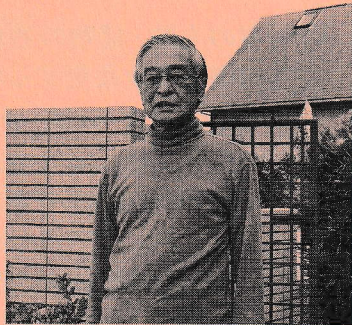
「私が生まれ育った東京下町では、ご近所同士がごく自然に支え合って暮らしていました。」清水さんは懐かしそうに話し始めました。「父親は板前でしたが、戦争中に母が病気で逝ってからは、多忙な中で子供の世話まで手が回らず、ご近所の家で食事のお世話になったこともありました。自分達兄弟のご飯茶碗や箸も用意されていて、ご近所が大家族のようだった。いたずらすると『こら！坊主…』と小父さん達に拳骨のプレゼント。」

そんな東京は焼夷弾で一面の焼け野原となり戦争は終わった。終戦を小学4年生で迎えた清水さんや同世代の人々は、戦後の廃墟と混乱の中から這い上がり、日本の目覚ましい復興の担い手となりました。

仕事に打ち込んだ日々々に区切りをつけ、清水さんが、この風光明媚で気候温暖、海の幸山の幸に恵まれたここ「御宿台」に引っ越してきたのは平成11年。

恵まれた生活環境の中、人生の達成感や成実感はありましたが、何か物足りなさを感じるようになりました。地域ぐるみで助け合う昔の下町に比べ、ご近所付き合いの希薄さがその原因ではないかと思っていた清水さんは、仲間5人に誘われて『御宿台サークル CoCo』を立ち上げました。

それは住民同士がお互いにできる範囲で支え合う相互扶助の地域を実現したい思いで始めたボランティア活動です。高齢者対象の食事会（さざんか）、犬の散歩応援、身体が不自由な人や高齢者の外出のお手伝い、買物バスツアー、その他緊急時或いは一時的な各種のお手伝いです。住民同士で手伝ったり手

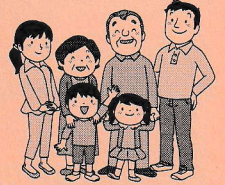


伝わったりする“少しだけのおせっかい”のやり取りは、住民同士の親睦や仲間づくりに繋がりました。

そんな支え合い活動を始めて12年、元気だった多くの仲間にも高齢化の波が押し寄せています。若い世代（60歳代）にバトンを引き継ぎ、御宿台の支え合いの活動が継続されることを願い、さらに活動の輪が広がることを大いに期待もしています。

日常生活で心がけている事をお聞きすると、「毎朝ラジオ体操に出かけ、4,000～6,000歩ウォーキングすることかな、それにボケ防止のための囲碁もやっています。」との答え。

困った人を見たら放っておけない人懐っこい笑顔が若々しい。（田中）



集会所利用について

御宿台集会所は、住民が住民同士の親睦等を目的としたサークル活動や懇談会または各種教室等を開催するために設置された施設です。みんなが気持ちよく利用するためにテーブル、椅子、什器等設備は丁寧に扱い、使用後は、次に使う人々のために、掃除と整理整頓を心がけるようにしましょう。

また、管理事務所で使用申請した後、必ず集会所玄関ホールに設置されたホワイトボードに使用団体名を記入してください。記入は備付の専用ペンを使い、使用後は備付のイレーザーできれいに拭き取ってください。

自治会費の納入は、ゆうちょ銀行の指定振込用紙が便利です！

(口座記号) (口座番号)

00130-5 - 0410064

加入者名 御宿台区運営委員会

(または運営委員までご持参ください)

編集 後記

9月1日が『防災の日』に制定されたのは、昭和35年(西暦1960年)、56年前のことです。大正12年同日に関東大震災が起き、暦の上では台風が多く襲来する二百十日にあたります。防災の日は、地震・台風・高潮などの災害に対する認識を深め、平時の備えについて確認する日とし、全国各地で防災訓練などが行われます。

今会報は防災特集とし、『災害対策検討会』の立ち上げなど自治会による防災体制の取り組み等の特集しました。

災害発生時において重要だといわれる“自助・共助・公助”を補完するものとして地域力“近助”を高めたいと、色々な取り組みを進めています。防災について考える契機となれば幸いです。(田中)

区運営委員会委員 (平成28年度)

西浦 良一	会 長	[区 長]	232-09	68-5534
田中 茂	副 会 長	[区長代理]	336-13	62-6901
石川 貢司	防災防犯	[土木委員]	312-10	68-6753
水野 左敏	健康増進		332-09	68-8077
小藪 栄	総 務		107-12	68-5310
石嶋 繁	総 務		222-16	62-6106
稲葉 憲二	総務(記録)		421-13	68-6838
植田 行貴	総 務	[土木委員]	103-08	68-2150
椎名 義男	環境衛生	[衛生委員]	202-09	62-5758
寺島 正博	総 務		227-04	62-6500